

## 全体プログラム（案）

※ 報告者の発表日時、演題などについては、「一般報告プログラム（案）」をご確認下さい。

■ 1日目 7月3日（土） 受付 9:30～

※【 】内は発表番号

	A会場（ID とパスコードに ついてはメールでご案内）	B会場（ID とパスコードに ついてはメールでご案内）	C会場（ID とパスコードに ついてはメールでご案内）
開始時刻	エネルギー①	廃棄物・都市問題①	環境情報／ 環境教育・環境哲学①
10:00	【A-1】	【B-1】	【C-1】
10:15	【A-2】	【B-2】	【C-2】
10:30	【A-3】	【B-3】	【C-3】
10:45	休憩（15 分間）		
	エネルギー②	廃棄物・都市問題②	環境教育②／ 環境経済・環境政策①
11:00	【A-4】	【B-4】	【C-4】
11:15	【A-5】	【B-5】	【C-5】
11:30	【A-6】	【B-6】	【C-6】
11:45 	休憩・昼食（60 分間）		
12:45 		ポスター発表【P-1】 （B会場）	ポスター発表【P-2】 （C会場）
13:15	休憩（15 分間）		
13:30   15:30	ミニ・シンポジウム （A会場）		

■ 2日目 7月4日(日) 受付 9:30~

※【 】内は発表番号

	A会場 (ID とパスワードに ついてはメールでご案内)	B会場 (ID とパスワードに ついてはメールでご案内)	C会場 (ID とパスワードに ついてはメールでご案内)
開始時刻	震災・災害／ 環境経済・環境政策②	環境教育・環境哲学③	生態系・生物多様性
10:00	【A-7】	【B-7】	【C-7】
10:15	【A-8】	【B-8】	【C-8】
10:30	【A-9】	【B-9】	【C-9】
10:45	休憩 (15 分間)		
	大気汚染／土壌・水質①	環境教育・環境哲学④／ 環境政策③	市民科学／土壌・水質②
11:00	【A-10】	【B-10】	【C-10】
11:15	【A-11】	【B-11】	【C-11】
11:30	【A-12】	【B-12】	【C-12】
11:45	【A-13】	【B-13】	【C-13】
12:00 	休憩・昼食 (60 分間)		休憩中に「新年度」幹事会 (C会場)
13:00   15:00	企画セッション【K-1】 (A会場)	企画セッション【K-2】 (B会場)	

## 一般報告プログラム（案）

1日目 7月3日（土）

### < A会場 >

【座長： 】

- 10:00 A-1 EV（電気自動車）と再エネ電源普及による CO<sub>2</sub> 排出削減効果のシミュレーション  
近江貴治・歌川 学
- 10:15 A-2 2050年 CO<sub>2</sub> 排出ゼロに向けた地域の技術普及対策評価  
歌川 学
- 10:30 A-3 変動性再エネ電源導入による 2040年の電力需給と出力抑制の考察  
竹濱朝美・歌川 学

【座長： 】

- 11:00 A-4 電気自動車，太陽光パネル，蓄電池を用いた一般家庭の電力収支  
小倉亜紗美
- 11:15 A-5 大規模離島の電力システムにおける蓄電池導入効果の一検討  
今中政輝・豊田舜介・栗本宗明・杉本重幸・加藤丈佳
- 11:30 A-6 「核のごみ」処分建設問題の争点  
上園昌武

### < B会場 >

【座長： 】

- 10:00 B-1 プラスチックごみ削減政策の課題と今後の方向性  
北川秀樹
- 10:15 B-2 市町村における廃プラスチックの分別収集・処理の現状と課題  
馬 建
- 10:30 B-3 人相模湾海岸域における漂着マイクロプラスチックに関する研究  
咸 泳植・渡邊華音

【座長： 】

- 11:00 B-4 市街地用水路ごみ調査に基づく，海ごみ対策の提案 ～岡山市内用水路調査を基に～  
塩飽敏史・磯部 作・柴本健太郎
- 11:15 B-5 インドネシアにおけるごみ銀行の仕組みとその持続的運営に関する考察  
村瀬憲昭
- 11:30 B-6 マレーシアにおける自動車リユース・リサイクルの実態と課題  
浅妻 裕

### < C会場 >

【座長： 】

- 10:00 C-1 環境汚染と情報公開

- 吉田充夫  
10:15 C-2 環境課題の系統発生的分類  
森谷昭一  
10:30 C-3 科学と数値化の思想  
柿沼美穂

【座長：       】

- 11:00 C-4 コロナ禍における大学のESD実践活動の課題と今後の可能性  
萩原 豪・豊田正明  
11:15 C-5 新型コロナウイルス感染症に起因した在宅授業における遠隔環境教育プログラムの開発  
津野佑規・長谷川英夫・水島智史・石井 巧・村田一晟  
11:30 C-6 イタリアのアグリツーリズム農家への品質認証制度の特徴，および先行諸国との比較  
佐藤 輝

2日目 7月4日(日)

<A会場>

【座長：       】

- 10:00 A-7 原発事故影響の広域性とストック汚染 ― 宮城県の事例を通して ―  
嶋原敦子  
10:15 A-8 福島原発事故における被害回復と集団訴訟  
除本理史  
10:30 A-9 景観形成とオーセンティシティ  
大森賢人

【座長：       】

- 11:00 A-10 東京都におけるPM2.5測定局未設置区について  
中山榮子・木村百花  
11:15 A-11 複合化する光化学オキシダント公害 一次総括報告  
木村健一郎・権上かおる  
11:30 A-12 イタイイタイ病発生源対策50年史  
畑 明郎  
11:45 A-13 リニア中央新幹線建設と環境破壊  
畑 明郎

<B会場>

【座長：       】

- 10:00 B-7 日本の地元企業のSDGs取り組み普及を目指した自治体の取り組み  
― 企業のさらなる取り組みに向けた方策  
渡来 絢

- 10:15 B-8 SDGsに関する新聞記事の内容分析：読売新聞と朝日新聞の比較より  
桜井 良・上原拓郎・吉岡泰亮
- 10:30 B-9 Agenda21に基づく持続可能な開発のための教育(ESD)の目標を追加したSDGsの  
取り組みの提案  
天谷和夫

【座長：       】

- 11:00 B-10 食品ロスに関する学生アンケート調査から  
飛田 満
- 11:15 B-11 環境と防災をテーマにした女子中高生理系進路選択プログラムに関する研究  
高野拓樹・杉本悠子
- 11:30 B-12 三重大学キャリア支援システムの開発  
長屋祐一
- 11:45 B-13 気候変動・適応・安全保障化：日本の対応を事例に  
横田匡紀

## 2日目

### <C会場>

【座長：       】

- 10:00 C-7 西表島林縁域における非繁殖期のカンムリワシの行動圏と林内採餌場環境  
神谷 颯・水谷 晃・山本誉士・藤野裕弘・河野裕美
- 10:15 C-8 三重県のブリ類漁獲量予測モデルへのスパースモデリングの適用  
大木里夏・久野正博・山田二久次
- 10:30 C-9 小規模な土地改良区の持続的経営について  
長屋祐一・伊藤良栄

【座長：       】

- 11:00 C-10 コロナ禍における市民科学プロジェクトに見られる行動変容  
岸本慧大・小堀洋美
- 11:15 C-11 多摩川と野川下流域における洪水攪乱前後の外来植物群落の比較：  
市民科学を事例として  
咸 泳植・小堀洋美・岸本慧大
- 11:30 C-12 国内外の地下水の水質汚濁に係る環境基準の比較研究  
咸 泳植・大里彩乃
- 11:45 C-13 細菌による2,4-diclorophenolの生物濃縮と細胞表面の疎水性の関係  
田中雄大・多羅尾光徳

ポスター発表 コアタイム 1日目 12:45～13:15 (15:00 まで画面共有)

<B会場>

P-1 地域理解を深めるための実践的環境教育の試み ～小・中学生を対象に～  
小櫻慶吾

<C会場>

P-2 丹沢山地における降水の化学成分濃度変動  
倉元 隆之・成田 カンナ

自主企画セッション 2日目 13:00～15:00

<A会場>

K-1 気候非常事態宣言と脱炭素社会の構築

代表：歌川 学（産業技術総合研究所）

<B会場>

K-2 企業によるSDGs活動の展開と見えてきた課題

代表：渡来 絢（日本品質保証機構）